

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	土木施設単独災害復旧事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	建設部	課等名	土木課		包含する細々目	1	11	2	10	10	1		
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり												
施策	41 災害対策の推進												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等							
		事業期間	年度～	年度									

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	土木施設の災害箇所	箇所数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	現状へ復帰する	災害箇所数	18目標	最終目標		
			18実績	170	19目標	
		23目標		23実績		
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標		↑ 最終目標達成年度
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	災害復旧工事<参考>細々目名:土木施設単独災害復旧事業費	H18年1月低温・H18年7月18・19日梅雨前線豪雨で発生した、単独災害を現状に復旧した。 18年度の実績	箇所	170
		異常気象等で発生する単独災害に、適時に対応し安全な街を確保していく。 19年度計画		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	81,202	2,000
事業費計(A)	81,202	2,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 5,000	19年度 2,000
	臨時職員等所要時間	300	100
	人件費計(B)	18,203	7,260
	トータルコストA+B	99,405	9,260

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	災害や火災の被害を軽減する。	市民が災害にそなえている割合	現状値	40.1	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	60
	火災発生件数		現状値	63	19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標	50	

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>・当市は、急峻な地形で脆弱な地質の地区であり、過去にもS36災・S58災等数多くの災害に襲われている。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>・産業活動も活発化し、交通手段としては車に頼るところが多く、災害発生後早急な復旧が求められている。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>・災害発生後すぐに、復旧に対する要望が数多く市役所・支所に寄せられている。</p>
--	---	---

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)</p> <p>災害復旧することにより、安心で安全な街となる。</p>	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 余地がない (その理由)</p> <p>自然発生する災害のため。</p>
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>自然発生する災害のため、拡大縮小できない。</p>		廃止・休止した場合の影響はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)</p> <p>危険な施設が放置され、住民の安全が脅かされる。</p>
	意図の見直しの必要性はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>原型復旧が、大原則である。</p>		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 類似事業なし (類似事業名、理由)</p> <p>公共土木施設の災害を復旧する事業は他にない。</p>
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)</p> <p>公共土木施設の災害なので市で復旧する必要がある。</p>		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由)</p> <p>復旧工法、事業の実施方法を検討することにより経費の削減は可能。</p>
			効率性 評価		
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>利用者を特定できない。</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具 体 化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p>
--	-----------------------------

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	<input type="checkbox"/> 必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	